

平成25年度 シンド州カラチ市ビンカシムタウン・アマン二次救命救急車配備計画



シンド州カラチ市のビンカシムタウン地域では十分な医療施設が無く、公的な救命救急サービスの提供がありません。そこでカラチ市で救命救急サービスを運営するNGOであるアマン・ヘルスケア・サービスに対し、現地のインダスマーター社との官民連携による草の根無償資金協力として、2台の救急車を供与しました。

その結果、3年半の間に2台で11,107回の稼働数に達し、多くの市民へ救命救急サービスの提供が可能となりました。



Point

車内の医療機器が充実しているため、



「動く病院」として重宝されている。